

平成21年第1回定例会



平成21年度

一般会計予算67億2500万円 (5.5%増額)

予算総額 約123億5000万円 (1.1%増額)

反対討論

杉野 明議員

愛知県後期高齢者医療広域連合議会において条例案や予算審議において、均等割の7割軽減世帯の場合、全ての方が、8・5割軽減でしたが、9割軽減の対象が75才以上年金収入80万円以下に限定されたため9割軽減の対象から外れ、7割軽減に戻ってしまい保険料が2倍となります。また、被用者保険の被扶養者の保険料が昨年10月から負担が発生し、21、22年には4千円〜4万円になる場合もありこの制度は廃止しかありません。

可決

平成21年度阿久比町後期高齢者医療特別会計予算

反対討論

杉野 明議員

関係区長や関係区民に名称が変わることを告げ同意を求めています。住民のコンセンサスが醸成されていないこと。地名は歴史的経過の中で誤って名称がつけられている。民間デベロッパの意向で名称を変えるのはいかがか。地名になぞらえ女夫坂1丁目、2丁目等とし、団地名を「陽なたの丘」とし、地名は安易に変更すべきではない。

可決

土地区画整理事業に伴う字の区域の設定について

賛成討論

鈴木 一夫議員

極めて厳しい財政状況の中ではありますが、まず「教育環境の整備」では中学校運動場の整備、小学生海外派遣事業、白沢グランド防球ネットの新設等、幼保小中一貫プロジェクトの一層の推進「地域福祉の増進」「生活環境の整備」では坂部駅北歩道設置、宮津公園トイレ設置、山田中央公園用地購入等、AEDの拡充、安全、安心パトロール車の購入等々必要不可欠なものばかりであります。一層の本町の発展を期待し賛成の討論とします。

反対討論

杉野 明議員

世界的な景気悪化のもと派遣切り、期間社員切りが社会問題となっている中で、雇用危機、経済危機に対しての対応が全くされていないこと。今すべき事は、町内の企業の派遣・期間社員切りの実態調査と企業の売上、受注状況を把握し、経営悪化・生活困窮者に緊急セーフティネットに対応すべきです。

可決

平成21年度一般会計予算